

しょうをつんでだいとなす

# 大為小積



豊川市立東部小学校  
校長室だより  
令和元年8月号

## 夏休み、いかがお過ごしでしたか？

8月中にお配りすることができず、地域の回覧も含めて9月号と同時配布になってしまいました。7月中は冷夏かと心配するほど涼しい日が続いていたのですが、8月に入った途端、昨年同様の厳しい暑さになりました。昨年度は、異常高温への対応で夏休み中のプール開放も何度か中止せざるを得ませんでした。本年度は、昨年度の反省を踏まえ、プール開放を午前中に変更しました。それでも、後半の部を終えて帰宅するのはお昼近くになってしまい、大変暑い中を下校させることになってしまいます。今後、一日を前後半に分けるのではなく、地区ごとに開放日をずらして、涼しい内に終わることができるように工夫するなどの対応を考えていく必要があります。

## 7月19日 1学期終業式

1学期終業式、児童の作文発表は2年生と6年生でした。しっかりと発表する代表の子の姿は立派でした。この日は、豊川警察署の生活安全課の小川巡査長が家庭における防犯の話をしてくださいました。

校長の話は「夏と言えば…」というお題で、入道雲や虫取り、プールなど、夏に関する絵を見せながら話をしました。そして最後に「夏休みで一番大切なことはこれです」と、**死ぬな!**というパネルを見せ、交通事故や水の事故などにあわないよう気を付け9月に全員が元気で学校に来ることが何よりも大切だと伝えました。



## 7/22 交通安全こども自転車愛知県大会

交通安全協会、豊川警察署、市役所交通人権防犯課とのタイアップで、市内の小学校が回り番で自転車大会に参加しています。本年度と来年度は東部小学校が参加校です。本年度、特別に立ち上げた自転車部の精鋭5名が22日にポートメッセ名古屋で行われた大会に参加しました。朝一番で交通法規の筆記試験、その後、交差点などの安全走行テストや、S字走行ジグザグ走行などの技能走行テストが行われました。短い練習期間でしたが、しっかり頑張ることができました。



## 8/22 全校出校日

この日は体育館に風も通り、さわやかな気候でした。集会ではセミの鳴き声の音声を流してセミの話をしました。さすが東部小学校生、多くの児童が鳴き声を聞いて「クマゼミ」や「アブラゼミ」と答えることができました。市内では少数派の「ミンミンゼミ」、市の北部で聞かれる「ヒグラシ」、お盆が過ぎるとクマゼミに代わって鳴き始め、夏の終わりを告げる「ツクツクボウシ」

「ツクツクボウシが鳴いて、もうすぐ2学期。2学期も笑顔でゆこう！」と話しました。

新学期が始まって何人かの児童が「ぼく、校長先生の言っていたヒグラシの鳴き声聞いたよ」とか、「ツクツクボウシの声聞きました」と報告してくれました。集会での話を、興味をもって聞いてくれたことが分かりうれしかったです。

子どもたちの頑張り、保護者や地域の皆様のおかげで、全員元気で9月を迎えることができました。

文責 (校長 金澤哲哉)